

## 行事報告書(研修)

報告者：大原 徹

行事名	自然観察会(展葉フェノロジー)
実施日時	2022年 5月 19日(木曜日) 10時 ~ 15時 天候：晴れ
場 所	甲山森林公園
テーマ	“陽春の植物の姿を楽しむ”
講師	飯盛 秀穂、リーダー池田 清、木村 良一、大原 徹
参加者数	20名
内容 (項目と概要)	<p>五月晴れの日、コロナ感染防止対策のためマスク着用での自然観察会実施となった。午前中は甲山森林公園会議室にて、飯盛講師より展葉フェノロジー調査の説明と8年間実施してきた結果について概要報告。関連な質疑応答も含めて充実した内容となった。午後は3グループの少人数に分かれて、展葉フェノロジー調査を体験した。気温も汗ばむほどに上昇し、まさに陽春という季節のなか、楽しい観察会が実施できた。</p> <p>&lt;甲山森林公園 会議室にて飯盛講師より&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標本木は 11 種 120 本、今年で調査 9 年目。</li> <li>・展葉フェノロジーという聞きなれない言葉だが気象変化が生物に与える影響を調べること。</li> <li>・ソメイヨシノの開花時期と同様に毎年の気温の状況は樹々の展葉時期にも大きな影響がある。</li> <li>・自然大学「展葉フェノロジー調査会」として、 京都西山・和泉葛城とともに六甲(甲山)地区の調査をMNCとして協力してきた経緯あり。</li> </ul> </div> </div> <p>・これまでの調査データを分析してみると気温変化が展葉時期に与える影響が見て取れ、これは京都西山や和泉葛城など地区が違っていても同様の傾向にあることが分かった。</p> <p>・しかしソメイヨシノの開花のように展葉時期をはっきり予測できるまでには至っていない。気温以外にも日照や降雨量など影響を与えるファクターがあるのでは等の質疑応答あり。</p> <p>&lt;甲山森林公園 軽登山道沿いの調査エリアにて体験調査実施&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落葉樹のコナラ・コバノミツバツツジ・ネジキや、半落葉のモチツツジはすでに展葉完了。</li> <li>・常緑樹でもカナメモチやソヨゴはほぼ展葉完了していた。一方で、ヒサカキやヒメユズリハの展葉段階は 2~3 のものが多く、各自が主観による評価を行なって楽しむことができた。</li> <li>・リーダーより、展葉フェノロジー調査に参加して楽しんでいただきたい旨の勧誘あり。</li> </ul> <p>～当日の調査結果については、別紙調査表をご参照ください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ネジキ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カナメモチ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>集合写真(甲山森林公園 管理事務所前にて)</p> </div> </div>

# 展葉調査表

＜兵庫県立甲山森林公園＞

(1/1より)

展葉 クライテリア	0:芽	1:芽が伸び始める	2:個葉1枚1枚を識別可能
	3:個葉面積が成熟時の半分	4:個葉面積が最大	

調査日:2022年 5月 19日(木)	139日	調査担当者: 児玉、飯盛、田中、溝部、藤野、池田、木村、森永、大原 ほかMNC会員、合計20名(敬称略)
天候: 晴れ、気温: 22.5℃ (13:10)		特記事項:MNC自然観察会の行事として、総勢20名の参加を得て実施。汗ばむほどの陽気でした。

No	樹種名		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	合計	平均	2021	2020	2019
																	5/16	5/18	5/19
1	シャリンバイ	常緑	4.0	3.5	3.5	4.0	4.0	3.5	3.5	4.0		4.0			34.0	3.78	3.72	3.70	3.20
2	イヌツゲ	常緑	3.5	3.5	3.5	3.0	2.5	3.0	4.0	3.5	3.5	4.0			34.0	3.40	2.55	2.80	2.78
3	ソヨゴ	常緑	4.0	4.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0		42.5	3.86	3.86	3.80	3.68
4	カナメモチ	常緑	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	48.0	4.00	4.00	4.00	4.00
5	ヒサカキ	常緑	3.5	3.5	3.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	41.5	3.46	3.38	3.33	3.29
6	ヒメユズリハ	常緑	2.0	1.0	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.5	2.0		19.0	1.73	0.73	0.18	0.91
7	ヤブツバキ	常緑	3.5	4.0	3.5	3.5	3.5	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0			37.5	3.75	3.30	3.00	2.90
														小計	256.5	3.42	3.08	2.93	2.99
1	コナラ	落葉	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	48.0	4.00	4.00	4.00	4.00
2	コバノミツバツツジ	落葉	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	48.0	4.00	4.00	4.00	4.00
3	ネジキ	落葉	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			40.0	4.00	4.00	4.00	4.00
														小計	136.0	4.00	4.00	4.00	4.00
1	モチツツジ	半落	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			40.0	4.00	4.00	3.95	3.95
														合計	432.5	3.63	3.42	3.35	3.35

     前の週より進展   
      前の週より後退   
      展葉完了   
      0 除外

＜MEMO＞ (蕾がつく、花が咲く、虫による食害で判定困難、枝が折られる、調査対象の変更、公園の剪定、……)

※ シャリンバイNo. 9は、枯れてしまったため、標本木から除外しました。